

貸借対照表

2024年3月31日現在

株式会社 J E R A C r o s s

(単位：円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	291,534,728	流動負債	76,692,127
現金及び預金	280,802,720	未払金	74,017,245
売掛金	1,375,000	未払法人税等	1,709,500
未収入金	7,046,644	預り金	965,382
前払費用	2,310,364		
固定資産	4,611,750	負債合計	76,692,127
有形固定資産	289,940	(純資産の部)	
備品	289,940	株主資本	219,454,351
投資その他の資産	4,321,810	資本金	150,000,000
長期前払費用	55,210	資本剰余金	150,000,000
その他投資等	4,266,600	資本準備金	150,000,000
		利益剰余金	△ 80,545,649
		その他利益剰余金	△ 80,545,649
		純資産合計	219,454,351
資産合計	296,146,478	負債・純資産合計	296,146,478

個別注記表

（ 2023年4月28日から
2024年3月31日まで ）

（計算書類に適用される財務報告の枠組み）

本計算書類は、会計処理に関しては我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、表示及び開示に関しては、会社計算規則（但し、同規則第98条第2項第5号を適用する。）に基づいて作成している。

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

（1）固定資産の減価償却の方法

定額法を採用しております。

（2）収益および費用の計上基準

当社は、電力需給契約に基づく収益を事業の主要な収益として認識しております。しかしながら、当事業年度は事業の開始段階であり、電力需給契約に基づく収益の計上はございませんでした。当事業年度に計上された収益は、業務委託契約に基づく受託料収益のみとなります。

受託料収益はサービスの提供が完了した時に履行義務が充足されるため、当該時点で収益を認識しております。

（3）その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① 繰延資産の処理方法

株式交付費につき、支出時に全額費用として処理しております。